

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



▲名古屋の中心広小路通りにかかる、堀川橋。国際会議場周辺も一例として挙げることであります。

発展を続ける街の形成には大学などの教育機関が関わっていることも多く、ここしまライネ24地区をはじめ、東海市太田川駅周辺や名古屋城ナカマドム名古屋国際会議場周辺も

世界から注目を浴びる自動車産業、航空宇宙産業を中心に「下付」次世代技術を取り入れ進化を続ける中部の産業。全国、国際規模の技術系イベントも開催が予定されており、モノづくりの拠点としてさらなる飛躍が期待されます。

進化続ける  
 中部の産業



▶科学館



▶42Fアルビオン地方の伝統あるミッドレストラン フラニステル オーベルシュ・ド・リルナグマより搬入。



▲JR名古屋駅の正面



▲しまライネ24地区も10月からは



▶シンランドスクエアより  
 笹島交差点